

鎌倉市緑地保全基金の推移状況を踏まえた各事業の取り組みについて

1 経過概要

(1) 第 63 回（平成 28 年 7 月 12 日開催）緑政審議会における議論

○報告事項【平成 27 年度 緑政実績について】

財源、基金に関しては非常に重要な検討事項であるとのご意見を受け、基金に関する詳細な資料を次回の審議会で準備し、事務局からご報告させていただくことで議論を深めていくこととした。

(2) 第 64 回（平成 29 年 1 月 23 日開催）緑政審議会における議論

○報告事項【鎌倉市緑地保全基金の推移状況について】

前回審議会において緑地保全基金の推移状況を報告し、基金の財源確保の具体的な手法等を検討するためにも何を議論すればよいのか、事務局でも検討を重ね、引き続き課題に取り組んでいくこと等が議論された。

※当日確認事項（抜粋）

(3) 鎌倉市緑地保全基金の推移状況について

鎌倉市緑地保全基金の推移状況について事務局から報告がされ、今後、同基金の収入増の手法に係る諮問等の検討を行うこととした。

2 検討の方向性について（案）

基金の財源確保に係る検討を重ねる前提として、これからの鎌倉市のみどりのあるべき方向性を見据えた検討が重要と考え、別添のフローを作成致しました。

まずは、①～③に示す事項の報告を行い、緑の基本計画の将来都市像実現に向けた、これからの鎌倉市のみどりのあるべき方向性についてご意見をいただきたいと思います。いただいたご意見を踏まえて、次回、緑の基本計画見直しに向けた方針に反映させることも選択肢のひとつとして検討し、具体の施策・事業に落とし込みたい考えです。また、必要な施策・事業に基づき、財源やその確保の手法について検討したいと考えます。